

建物部品に関し防犯上配慮すべき事項

部品名	侵入手口	侵入手口の内容	効果が認められる対抗策
ド ア	無 締 り	無施錠のドアを開けるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・オートロックを採用すること。 ・施解錠表示のシールを添付すること。
	合 か ぎ 使 用	合いかぎを使用して解錠するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・合かぎの管理を徹底すること。 ・読みとり防止性能を有する錠を取り付けること。
	インプレッション	錠タンブラーを読み取り、解錠するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・耐インプレッション性能を有する錠を取り付けること。
	番号合わせ	番号・符号を合わせて解錠するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ランダムテンキー式の錠を取り付けること。
	ラ ッ チ 送 り	用具を用いてラッチボルトを操作して解錠するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・円筒錠（シリンダリカルロック）は、建物の開口部に取り付けないこと。 ・扉の隙間を覆う部品（ガードプレート等）を取り付け、又は扉全長の隙間を覆う部材（目板、フラットバー部材等）を採用すること。 ・ワンドア・ツーロックとすること。
	ピ ッ キ ン グ	用具を用いて錠シリンダー部分を操作して解錠するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・耐ピッキング性能を有する錠を取り付けること。 ・ワンドア・ツーロックとすること。
	カ ム 送 り 解 錠	用具を用いて錠ケース内部を操作して解錠するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・錠ケース内部の不要な隙間を塞ぐこと。 ・シリンダーカラーとドアとの間の隙間を無くすること。

ド ア

鍵 穴 壊 し	用具を用いて鍵穴を壊し解錠するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・耐破壊性能を有する錠を備えること。
ドア錠こじ破り	用具を用いてドアの隙間をこじ開けるもの	<ul style="list-style-type: none"> ・かま形式のデッドボルト等の耐破壊性能を有する錠を取り付けること。 ・扉の隙間を覆う部品（ガードプレート等）を取り付け、又は扉全長の隙間を覆う部材（目板、フラットバー等）を採用すること。 ・錠前側のドアとドア枠の隙間は、4ミリ以下とするなど開閉に支障のない範囲で極力小さくすること。 ・内開きにする事。 ・ドア及びドア枠の中に補強材を入れること。 ・ワンドア・ツーロックとすること。
受 座 壊 し	バール等でドアの受け座を破壊するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・耐破壊性能を有する受座を取り付けること。 ・受座の取付けビスを4本にするなどの補強策を講じること。 ・扉の隙間を覆う部品（ガードプレート等）を取り付け、又は扉全長の隙間を覆う部材（目板、フラットバー等）を採用すること。 ・内開きにする事。 ・ドア及びドア枠の中に補強材を入れること。 ・ワンドア・ツーロックとすること。
握り玉壊し	ドアノブを壊し開錠するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・円筒錠（シリンドリカルロック）と本締め付きモノロックは、建物の開口部に取り付けないこと。 ・ワンドア・ツーロックとすること。
かま錠破り	用具を用いてかま錠を破壊するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・耐破壊性能を有する錠を取り付けること。 ・ワンドア・ツーロックとすること。 ・扉の隙間を覆う部品（ガードプレート等）を取り付け、又は扉全長の隙間を覆う部材（目板、フラットバー等）を採用すること。 ・引き戸の隙間を覆う部材（召し合せ部煙返し構造等）を採用すること。
ねじ締め破り	用具を用いてねじ締め	<ul style="list-style-type: none"> ・ねじ締め錠を建物の開口部に取り付けないこ

	(引き戸)	を戻して開錠するもの	と。 ・引き戸の隙間を覆う部材（召し合せ部煙返し構造等）を採用すること。
ド ア	サムターン回し	用具を用いてサムターンを回転させ解錠するもの	<p>(錠対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・サムターンは、指で回転させる以外は回転しづらい形状にし、又は、回転角度を増やすこと。 ・内外シリンダー錠を取り付けること。 ・取外し可能サムターンを取り付けること。 ・ダブルアクションサムターンを取り付けること。 ・暗証番号とかぎを併用する方式を採用すること。 ・ワンドア・ツーロックとすること。 <p>(ドア対策)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・高鋼性金属板を内蔵すること。 ・ドアの材質又は厚みを強化すること。 ・採光部又は明かり取り部の範囲を縮小し、又は無くすること。 ・採光部又は明かり取り部は、合わせガラス若しくは合わせ複層ガラスを採用し、又はフィルムを取り付けること。 ・郵便受け部を無くし、又は取付け部の強化、受け口寸法の縮小を行うこと。 ・郵便箱をビスで留めること。 ・取り外しにくいドアスコープを採用すること。 ・扉の隙間を覆う部品（ガードプレート等）を取り付け、又は扉全長の隙間を覆う部材（目板、フラットバー等）を採用すること。
	シリンダー打ち抜き	ハンマー等を用いてシリンダーを打撃・破壊するもの	・耐破壊強度のあるシリンダー又は錠を取り付けること。
	シリンダー引き抜き	レンチ等を用いてシリンダーを引き抜くもの	・耐引抜き強度のあるシリンダー又は錠を取り付けること。
	デッドボルト・かま切断	デッドボルトを切断するもの	・耐破壊強度のあるデッドボルトを備えた錠を取り付けること。

		<ul style="list-style-type: none"> ・扉の隙間を覆う部品（ガードプレート等）を取り付け、又は扉全長の隙間を覆う部材（目板、フラットバー等）を採用すること。 ・ワンドア・ツーロックとすること。 	
	ロッキングバー 回し	用具を用いて、ロッキングバーを回し開錠する	<ul style="list-style-type: none"> ・円筒錠（シリンドリカルロック）と本締め付きモノロックは、建物の開口部に取り付けないこと。 ・ワンドア・ツーロックとすること。
	戸板破り	用具を用いて戸板を切り破るもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ドアの材質又は厚みを強化すること。
	自動ドア破り	パール等を用いて自動ドアをこじ外すもの	<ul style="list-style-type: none"> ・デットボルトは、外力によって外されにくい構造とすること。
窓	投石破り	投石し、窓ガラスを破壊するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ロック機能付き又はかぎ付きクレセントを取り付けること。 ・合わせガラス又は合わせ複層ガラスを取り付けること。 ・フィルムを取り付けること。 ・ツーロックとすること。 ・窓の内外に防犯性能の高い付属商品（格子、雨戸、窓シャッター等）を取り付けること。
	焼切り	ライター等の用具を用いて窓ガラスを焼き切るもの	
	切破り	ガラス切り等の用具を用いて窓ガラスを切り破るもの	
	はり破り	窓ガラスにガムテープ等を貼って打ち破るもの	
	打ち破り	パール等の用具を用いて窓ガラスを打ち破るもの	
	こじ破り	ドライバー等の用具を用いてガラスをこじ破るもの	

窓	突 き 破 り	先の尖った用具を用いてガラスを突き破るもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ロック機能付き又はかぎ付きクレセントを取り付けること。 ・ツーロックとすること。 ・窓の内外に防犯性能の高い付属商品(格子、雨戸、窓シャッター等)を取り付けること。
	クレセント外し	サッシ戸をゆすりクレセントを外すもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ロック機能付き又はかぎ付きクレセントを取り付けること。 ・ツーロックとすること。 ・窓の内外に防犯性能の高い付属商品(格子、雨戸、窓シャッター等)を取り付けること。
	クレセント破り	バール等の用具を用いてクレセントを破壊するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・ロック機能付き又はかぎ付きクレセントを取り付けること。 ・ツーロックとすること。 ・窓の内外に防犯性能の高い付属商品(格子、雨戸、窓シャッター等)を取り付けること。
	格 子 破 り	格子を破壊又は外すもの	<ul style="list-style-type: none"> ・耐破壊強度のある格子(ステンレス等)を採用すること。 ・外部に見える取付けねじは、ねじ山をつぶす等回らない処置を講じること。
	網 戸 破 り	勝手口の無締りの採風小窓の網戸を破り、ドアを開錠するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・勝手口ドア等の採風小窓(網戸付き)は施錠しておくこと。
	戸 外 し (サッシ戸)	窓枠とサッシ戸の間にバール等をこじ入れ、サッシ戸を外すもの	<ul style="list-style-type: none"> ・外れ止め金具を取り付けること。 ・ツーロックとすること。
シャッター	シャッター錠破り	シャッター錠等を破壊又は操作して開錠するもの	<ul style="list-style-type: none"> ・スラット部と座板部に錠を取り付け、ツーロックとすること。 ・耐ピッキング性能を有する錠前を採用すること。 ・押釦スイッチを無くし、無線装置とすること。 ・押釦スイッチをテンキーとすること。 ・押釦スイッチをカードキーとすること。

シャッター破り	用具を用いてシャッターを破壊するもの	<ul style="list-style-type: none">・スラット部と座板部に錠を取り付け、ツーロックとすること。・中柱には、固定錠を備えること。・内錠（補助錠）を取り付けること。・重量シャッターの採用。
---------	--------------------	---